



2020年5月26日

各位

会社名 ウィルソン・ラーニング ワールドワイド株式会社
 代表者名 代表取締役会長 森 捷三
 (JASDAQ・コード番号 9610)
 問合せ先 執行役員グローバルコーポレート本部 本部長
 渡壁 淳司
 電話番号 03-6381-0234

連結業績予想値と実績値の差異および特別損失（減損損失）の計上に関するお知らせ

当社は2020年2月13日に公表しました2020年3月期の連結業績予想値と実績値に差異が生じたことと、特別損失（減損損失）を計上しましたことを下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期連結業績予想値と実績値の差異（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,570	△390	△480	△590	△114 54
実績値 (B)	2,408	△486	△515	△829	△160 76
増減額 (B-A)	△161	△96	△35	△239	
増減率 (%)	△6.3%	-	-	-	
(ご参考) 前年連結実績 2019年3月期	3,122	6	27	△78	△15 24

・差異が生じた理由

- ① 売上高：新型コロナウイルス対応のためのロックダウン等による本年3月における影響が、2020年2月13日時点の予想より拡大し、中国以外の日本、米国、ヨーロッパ、インドでの集合研修開催が延期・キャンセルとなったものが複数発生いたしました。この結果前回予想値より161百万円減収となりました。
- ② 営業利益、経常利益：営業利益は上記①の減収に伴い、減益となりました。また為替差損35百万円の発生等により、経常利益も減益となっております。
- ③ 親会社株主に帰属する純利益：後述の「2. 減損損失の計上について」で、説明しておりますとおり、170百万円の減損損失を計上しております。

2. 減損損失の計上について

本日発表いたしました「2020年3月期決算短信（連結）」に記載しておりますとおり、2021年3月期は、新型コロナウイルスの影響により、不透明な状況が続いており、合理的な業績予想の算定が出来ない状況であります。これに伴い当社及び子会社の保有する固定資産について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失として単体で133百万円、連結で170百万円を計上いたしました。

その主要内訳は以下のとおりとなります。

(単位：百万円)

内容	減損損失計上額	
	単体	連結
建物及び構築物	110	133
機械及び装置	-	7
工具器具備品	1	5
ソフトウェア	2	6
リース資産（有形）	20	20
小計	133	170

以上